

- 関東甲信地方では低気圧や寒気の影響で12日（火）の未明から雪や雨となり、甲信地方や北部山沿いを中心に積雪となる所があるでしょう。
- 降雪による立ち往生や路面凍結によるスリップ等に警戒が必要です。
- やむを得ず自動車を運転する場合には、冬タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着をお願いします。
- 降雪状況により、集中除雪による通行止めやチェーン規制を実施する場合があります。広域迂回の実施や、通行ルートの見直しなどのご協力をお願いします。
- 公共交通機関においても、大規模かつ長時間にわたる遅延や運休が発生するおそれがあります。
- 最新の気象情報や交通情報等に留意し、外出が必要な場合には、十分な時間的余裕を持って行動いただくようお願いします。

【1. 今後の気象の見通し】 11日11時00分時点

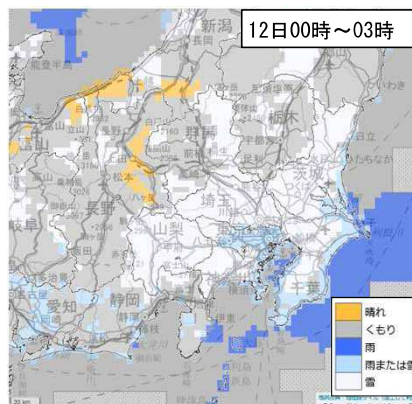
<予想される天気>

- ・12日未明～明け方
上空の寒気や気圧の谷の影響で雪か雨
- ・12日朝から夜遅く
低気圧の接近により昼前から夕方にかけて雪か雨。

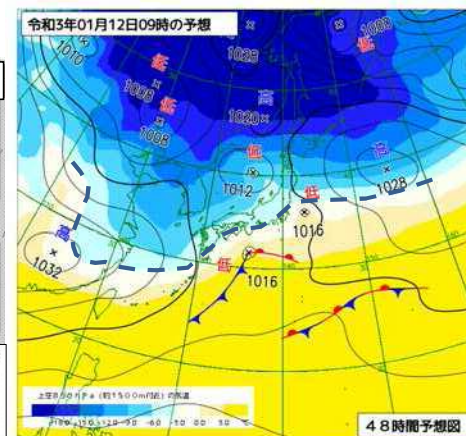
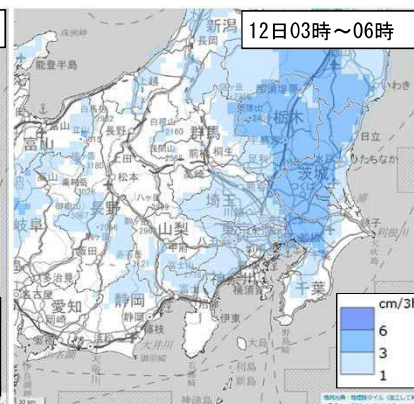
<予想降雪量>

地域	日降雪量(単位:cm) 多い所	
	12日	
関東地方北部	10	
関東地方南部	7	
甲信地方	15	

<天気分布>



<降雪量分布>



※各地の気象台が発表する気象情報等に留意ください。最新の気象情報については、気象庁HPをご覧ください。
(<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

【2. 近年のスタック事例】

平成30年1月の南岸低気圧に伴う関東地方の大雪等では、スタック車両に伴う渋滞発生が数多く発生



(国道246号東京都世田谷区(平成30年1月))



(国道127号千葉県君津市(平成30年1月))



(国道1号箱根新道(平成31年3月))